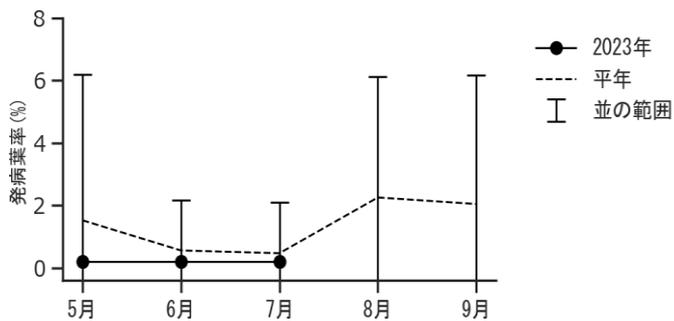


作物	オクラ	地域	沖縄群島
病害虫名	① うどんこ病		
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	並	
予 報	7 月からの増減傾向	↗	
	8 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

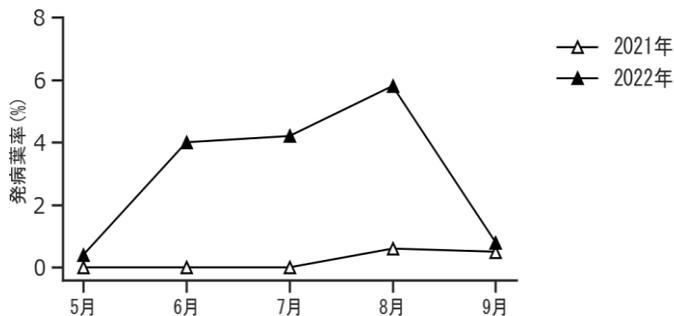
調査結果

発病葉率の推移

<今期と平年>



<過去2年>



・発生ほ場率20.0% (平年 : 2.2%)

防除のポイント

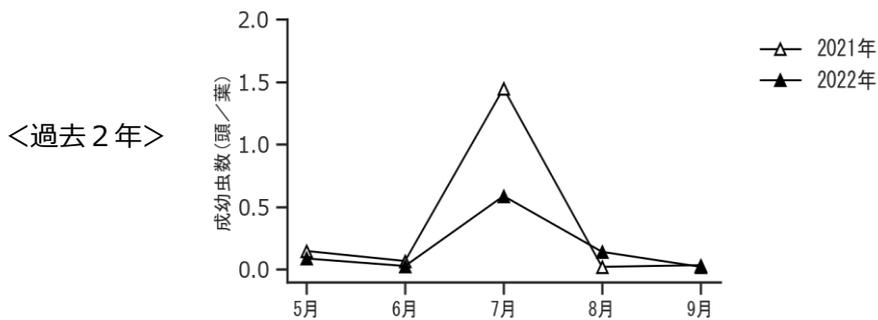
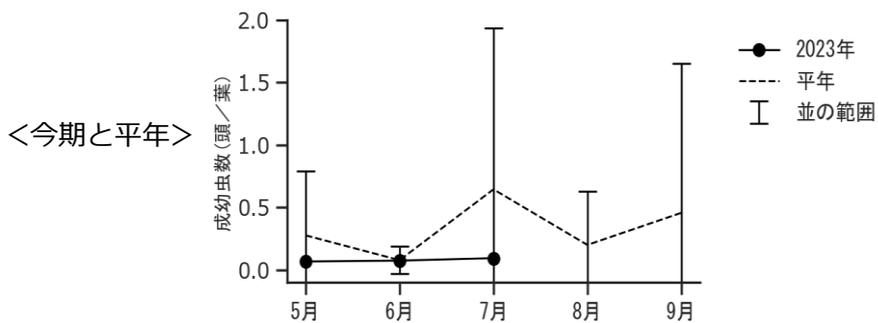
- ・ 下位葉は適宜除去し、風通しを良くする。
- ・ 窒素過多にならないようにする。
- ・ 草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。
- ・ 罹病葉は早めに除去し、定期的な予防散布を行う。

作物	オクラ	地域	沖縄群島
病害虫名	② アブラムシ類		
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	並	
予報	7 月からの増減傾向	↓	
	8 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)	



調査結果

成幼虫数の推移



・発生ほ場率60.0% (平年 : 28.9%)

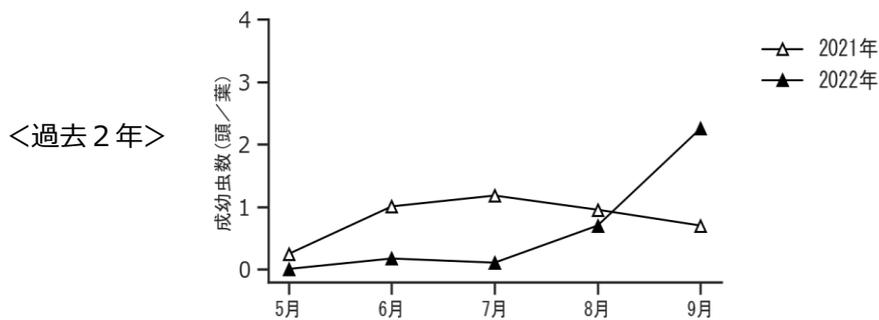
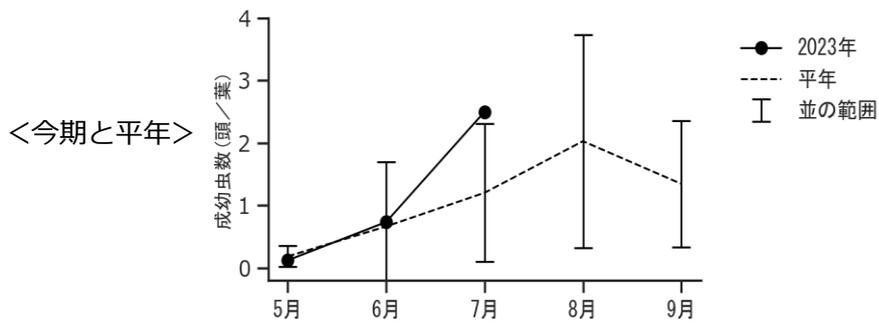
防除のポイント

- ・発生源となるほ場内の雑草を除去する。
- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、茎頂付近や葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。

作物	オクラ		地域	沖縄群島	
病害虫名	③ フタテンミドリヒメヨコバイ		 <p>成虫</p>		
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	やや多			
予報	7 月からの増減傾向	↗			
	8 月の発生量 (平年比)	並			
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)			

調査結果

成幼虫数の推移



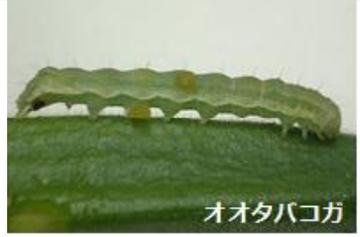
・発生ほ場率100% (平年 : 68.9%)

防除のポイント

・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。



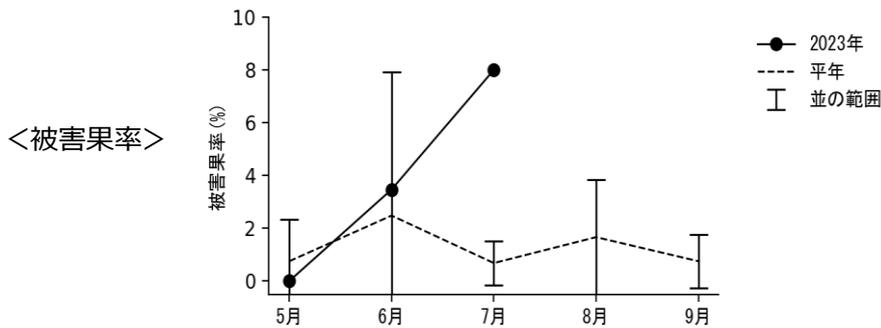
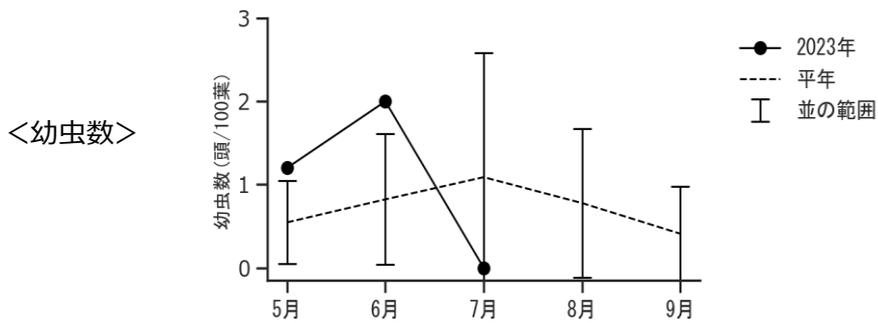
作物	オクラ	地域	沖縄群島
病害虫名	④ チョウ目幼虫		
調査結果	7月の発生量（平年比）	(発生なし)並	
予報	7月からの増減傾向	↓	
	8月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↓）	



オオタバコガ

調査結果

今期と平年の発生推移



・発生ほ場率0%（平年：31.1%）

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・食害痕を発見したら、速やかに薬剤を散布する。



クサオビリンガ



ハスモンヨトウ



ワタノメイガ



ワタアカキリバ



タイワンキトクガ



フタトガリコヤガ